



第20回外英研® プロジェクト型外国語活動・英語教育研修会

紅葉の美しい季節となりました。

小学校で外国語が教科として本格的に学習されるようになってから6年。日々の授業では、「単元として学習する」「単元のゴールを設定する」「練習に終わらず、言語活動を」などが定着し、2024年度改訂の検定教科書には単元のゴールがイメージできるもの、写真を多用して活動を現実的にしているものなど様々な工夫が見られます。しかし、ゴールが、本当に児童が活動するのに適切であるかなど考えなければならないこともあります。

第1部 ミニ英語教育法では、バイリンガルとアルツハイマー症（脳に関すること）や私たちにとって理解しづらい文法（時制）などを扱い、適切に使い分けることのできる英語について考えていきます。

第2部では、3～6年、あるいは、5～6年でどのように単元が系統的に繋がっているのか、あるいは、どう繋げていくのがとよいのか、また、1単元の中で、ゴールに向けてどのように活動が積み重ねられていくのかなど皆さんで考えていこうと思います。

日時・方法：2025年12月7日（日）13:00～16:30 オンライン研修

講師：高島 英幸（東京外国語大学）、東野 裕子（日本体育大学）

内容

第1部 ミニ英語科教育法

(13:00～14:00)

挨拶・自己紹介

Picture Reader Book とは？

バイリンガルとアルツハイマー

英語の「時」の切り取り方

文法指導のための絵本シリーズ
(他)

第2部 活動を中心に

活動① (14:10～)

系統性を考えよう

第5・6学年の2年間、あるいは、第3学年からの4年間でどのように繋げるかを3つの柱で見えていきます。

活動② (14:50～)

適切なゴールとは？

児童の実態や発達段階、テーマや学習の流れなどから適切なゴールとはどのようなものか考えましょう。

活動③ (15:30～)

自分色の絵本を作ろう

英語絵本を活用して、自分らしさを表す絵本を作成します。

※ 時刻は目安です。活動間で10分ほど休憩を取ります。

お申し込みはこちらから
資料代：2000円（学生1500円）

・ <http://www.hide-takashima.com> に入り、申し込みフォームに必要事項を記入し、送信してください。

・ 資料代2,000円（学生1,500円）は、確認メール到着後、5日以内に郵便振替にて（郵便局備え付けの青色の伝票）振込みをお願いいたします。振込口座番号は、受付メールにてお知らせいたします。

・ 他の方法での入金をご希望の場合は、事前にご相談ください。

